

カラフル

2021.11 No. 5



サインを寄贈いただきました

作家・佐々木 謙さんのサインを寄贈いただき、まほら館内に飾らせていただきました。

さ さ き じょう
佐々木 謙

1950年、北海道生まれ。1979年「鉄騎兵、跳んだ」でデビュー。2010年『廃墟に乞う』で直木賞受賞。
本校には『図書館の子』があります。

図書館の子 / 佐々木 謙 (光文社)

とある北の国。猛吹雪の夜、図書館に1人の少年が取り残された。そこに突然現れた謎の男は少年を救い、大切なことを伝え始めた。時とたたかい、時に翻弄される者たちを描く全6編。



新刊案内



1 竜とそばかすの姫 / 細田 守 (KADOKAWA)

17歳の高校生・鈴は、母を事故で亡くし、現実世界では心を閉ざしていた。だが、インターネット上の超巨大仮想空間「U」に「ベル」というアバターで参加し、注目を集めていく。2021年7月公開アニメ映画の監督による書き下ろし原作小説。



2 四月になれば彼女は / 川村 元気 (文藝春秋)

はじめて付き合った彼女から手紙が届いた。そのとき僕は結婚を決めていた。愛しているのかわからない人と。時を同じくして、婚約者、彼女の妹、職場の同僚の恋模様にも劇的な変化がおとずれる。



3 そこにいるのに 13の恐怖の物語 / 似鳥 鶏 (河出書房新社)

撮ってはいけない写真、剥がしてはいけないシール、見てはいけないURL、探してはいけない場所。読み進めるほど後悔する、13の恐怖と怪異の物語。



4 はじめてのニュース・リテラシー / 白戸 圭一 (筑摩書房)

フェイク、陰謀論、偏向、忖度、感性のズレ。「事実」はなぜ歪んで/偏ってしまうのか? 誰もが情報発信する時代、「情報」とどのように付き合っていけばよいかについて、平易な言葉を使って考察した入門書。



5 高校生からの韓国語入門 / 稲川 右樹 (筑摩書房)

K-POP やドラマで韓国に興味を持ったなら、ぜひ韓国語を勉強してみよう。日本語と似ているし、ハングルも実はかんたん! イラスト満載で楽しく勉強が始められる入門書。



6 ヨンケイ!! / 天沢 夏月 (ポプラ社)

慢性的な人数不足に悩む離島・大島の渚台高校陸上部に奇跡的に4人の男子スプリンターが揃った。インターハイを目前に控え、チームワーク最悪の男子高校生たちが4×100mリレーに挑む青春小説。



7 シグナル / 山田 宗樹 (KADOKAWA)

史上初めて地球外知的生命体が確認された。宇宙からの謎の「声」を感知する人々が集められ、ある実験を試みる。17年後、彼らは電波信号の解析に成功。宇宙から送られる信号の正体とは? 書き下ろし青春SF長篇。



8 里中満智子作品集 1 SEE YOU AGAIN / 里中 満智子 (すいれん舎)

里中満智子の作品の中から、平和への想いを込め、戦争を女性の視点で描いた漫画を集成。1には「SEE YOU AGAIN」「ミセス=ブラウンの青春」を、2には「クロイツェルソナタ」「いとしのクレメンタイン」など4編、3には「アカシア物語」「無縁坂」など4編を収録する。



9 キャラでわかる! はじめての免疫図鑑 / 岡田 晴恵 (日本図書センター)

マクロファージ、樹状細胞、NK細胞、リンパ、骨髄。免疫にかかわる細胞や器官、腸内細菌などをキャラクター化。すぐに理解するのがむずかしい免疫について、岡田晴恵先生がわかりやすく解説する。



10 生き物が大人になるまで / 稲垣 栄洋 (大和書房)

幼虫時代はなぜ必要? 踏まれた雑草は、どう育つ? 子に噛みつくキツネは残酷? 多種多様な自然の生き物の成長のかたちを紹介し、人間にとっての「学ぶこと」や「大人になること」の意味を考える。



11 **悲しみの夜にカピバラが教えてくれた大切なこと** / 瀧森 古都
(SBクリエイティブ)

30 年前、動物園のカピバラ小屋で保護され、養護施設で育てられた加比原譲二は心優しい青年。しかし、命の危機を感じるほどの「いじめ」の対象になってしまい、さらには、殺人事件に巻き込まれてしまう。切なく優しい愛の物語。



12 **「死にたい」「消えたい」と思ったことがあるあなたへ**
/ 河出書房新社編 磯野 真穂ほか著 (河出書房新社)

「死にたい」「消えたい」「もう生きていたくない」…。そんなふうにする人に向けて、作家や漫画家、医師や学者、YouTuber や俳優などが、それぞれの思いを記す。心が楽になるヒントが詰まったメッセージ集。



13 **ざんねんないきもの事典 ますます** / 今泉 忠明 監修 (高橋書店)

「タヌキはうんこで情報を伝え合う」「クラゲは、ほぼ水」…。進化の結果、なぜかちょっと残念な感じになってしまった生き物たちを、楽しいイラストとともに紹介する。



14 **よけいなひとを言を好かれるセリフに変える言いかえ図鑑**
/ 大野 萌子 (サンマーク出版)

ポジティブなコミュニケーションのコツが身につくと、好感、好印象を与えるようになって、信頼関係を築けるようになる。「よけいなひとを言」を「好かれるセリフ」に言いかえるパターンを 141 例紹介する。



15 **「探究」する学びをつくる** / 藤原 さと (平凡社)

家庭の環境や身体的・認知的特性にかかわらず、すべての子どもが自分に価値を感じ、幸せに生きるには。子どもの生きる力を伸ばすプロジェクト型学習プログラムを日本に導入した著者が、実践のための理論とヒントを示す。



16 **問いの立て方** / 宮野 公樹 (筑摩書房)

質問や問題といった小さなものから、人生の課題、目標、テーマまで、「問い」には様々な形がある。では「いい問い」とは何か？ ほんとうの問いに辿り着くため、「問い」自体を問うことからはじめ、磨くための考え方を示す。



17 **子どもを守る仕事** / 佐藤 優 遠藤 久江 池上 和子 (筑摩書房)

日本の戦後の復興期から今日まで、長年、福祉の道を歩んできた遠藤久江。佐藤優と池上和子の対話的聞き取りによる遠藤のオールラウンドストーリーを基軸に、「子どもを守る」ということの現実と課題を3人が話し合う。



18 **一人だけど孤独じゃない** / ケチャップ (KADOKAWA)

躁うつ病・パニック障害の私を救ったのは、コロナ禍にはじめた「TikTok」だった。フォロワー190万人の人気クリエイター・ケチャップが、病気との戦い、TikTokとの出会いなどについて綴った自伝的エッセイ。



19 **女子の心と体のトリセツ** / 神藤 多喜子 (大和書房)

生理の痛みって耐えるしかないの？好きな人ができない私は変？女子って急に機嫌が悪くなる生き物？生理や女性ホルモンの持つ力について、マンガと文章で紹介します。



20 **学コレ 大学学部案内学部コレクト** / 学研プラス編 (学研プラス)

大学ってどんなところ？どんな人がいる？大学の全16学部をキャラクター化して紹介。学部生に多い性格、カリキュラム、学費、学生の持ち物等、大学生400人に聞いた「あるある！」な真のキャンパスライフがわかります。



21 **インビジブル** / 坂上 泉 (文藝春秋)

成り上がり政治家の関係者が次々と殺された。背景は汚職か怨恨か。刑事の矜持を胸に、中卒と帝大卒のバディが戦後大阪の闇に挑む！実在した「大阪市警視庁」を舞台に描く、戦後史×警察サスペンス。



22 **アンダードッグス** / 長浦 京 (KADOKAWA)

裏金作りに巻き込まれて全てを失った元官僚の古葉慶太は、イタリア人大富豪に世界を揺るがす計画を託される。それは「負け犬」仲間たちとチームを組み、香港の国家機密を奪取するものだった。



23 **野良犬の値段** / 百田 尚樹 (幻冬舎)

突如としてネット上に現れた、謎の誘拐サイト。「私たちが誘拐したのは以下の人物です」という文言とともに6人の男たちの名前と顔写真が公開された。かつてない劇場型犯罪が幕を開ける。